

— 農林中央金庫 地域産材を活用した木製品 —

市立病院のバス停に木製ベンチが寄贈されます

- 農林中央金庫と本吉町森林組合より、市立病院のバス停留所に木製ベンチが寄贈されることとなり、次のとおり寄贈式を行います。
- 昨年11月末に木製ベンチ1台が寄贈されており、今回、新たに4台寄贈されるものです。
- この取り組みは、農林中央金庫が東日本大震災からの農林水産業の復興を支援するため、平成23年に創設した「復興支援プログラム」の一環として本吉町森林組合と連携し、地域産材を活用した木製品(ベンチ)を贈るものです。
- 木製ベンチは、玄関ロータリーのバス停留所付近に設置されており、間伐材を活用した木の暖かみや、利用者に優しいデザイン、新病院の外壁との調和を考慮しています。また、既に設置されたベンチは、利用者に好評を得ており、追加されることにより、さらなる利便性向上が期待されています。

【木製品寄贈式の概要】

- 1 日 時 平成30年1月22日(月)午後1時30分から
- 2 場 所 市立病院 1階 大会議室
- 3 出席予定者

(1) 寄贈者	農林中央金庫仙台支店	支店長	奈 良 悟 様
	宮城県森林組合連合会	参 事	加 藤 浩 様
	本吉町森林組合	代表理事組合長	大 江 義 郎 様
	同	参 事	加 納 保 様
	リアスウットラボ/気仙沼	代 表	小 柳 元 樹 様(制作者)
(2) 受贈者	気仙沼市	市 長	菅 原 茂
	同	副市長	赤 川 郁 夫
	市立病院	副院長	横 田 憲 一
	同	事務部長	吉 田 雄 一